

平成 31 年度

白山地区センター委員会議事録

開催日 2019年7月1日(月) 午後2時～3時30分
場 所 白山地区センター 中会議室
参加者 連合自治会代表4名 連合自治会委員6名 学校長1名 副校長1名
緑区役所地域振興課係長
指定管理者:NPO 法人建物管理ネットワーク 理事長 事務局長
白山地区センター 館長 副館長2名

- 指定管理者より開催の挨拶
- 緑区役所地域振興課より挨拶
- 会長、副会長選出 ・正副会長会議より提案有り
- 会長挨拶
 - ・ 全員の自己紹介

議事進行 会長へ

- 30年度の事業報告
- ◆地区センターより資料を参照しながら説明。

〈来館者数データについて〉

来館者は占有利用と個人利用合わせて114,659人。目標に5千人ほど足りなかった。
年代層については小学生が多い。小中高生合わせると1/3を占める。65歳以上の利用は男女ともに増加している。居住区はほぼ区内。性別は半々。個人利用が占有利用に比べて1万人多く、子供たちの放課後の居場所として、あるいは地域の方にとって経済的にも気軽に利用できる場所として活用されている。

〈稼働率 利用料について〉

稼働率については昨年と大きくは変わらないが、1階会議室の稼働が高くなっている。少人数、個人で楽器の練習に使用するなど、使い勝手が良く、リーズナブルなためと思われる。
利用料金はH27年5%増の目標額を達成している

〈予算、決算について〉

その他の収入で予算の達成率が高くなっている。29年度よりカラオケ使用料を徴収しているためである。

支出については人件費が上がっている。9月に欠員が出たためスタッフの採用を行ったが、来年度退職予定者があったため、1人採用のところ2人採用し次年度に備えた。また、防災、防犯、利用者対応、情報共有のための研修時間を増やしている。

〈修繕について〉

指定管理者の特性を生かした提案、取組を心がけ、安全、安心、気持ちよく過ごしていただくための環境美化に努めた。目標のひとつだった100%トイレ、ウォシュレット化を達成できた。利用者の高齢化も視野に入れて使いやすい環境を整えていきたい。

また、2階のカーペットが痛みが目立ってきたため、更新を行った。

〈自主事業報告〉

センターが主催した講座の実施結果報告。

白山サロンのサクソフォンコンサートは 学生の頃からセンターで練習を積まれていた演奏家に出演を依頼して開催した。

30年度は地域で活動するグループ(鴨居まち研)にお願いして、鴨居周辺歴史散歩を開講した。地域に来て日の浅い方、ネットワークのない方などが地元の歴史を学び、人とのつながり、地域との関わりにつながっていけばよいと考えている。今年度も開講したい。

・わんぱく講座

アンケートの結果からみて「とてもよかった/よかった」が 98%。「よくなかった」「ふつう」の意見はアンケートからくみ取り、今後に生かしていく。参加のきっかけは学校からのおたよりが多数を占めている。近隣小中学校6校へチラシの配布の協力をいただいている。

「はじめて」のいろいろなきっかけを子供たちにつくってあげられると良いと考えている。また、親子のふれあい、友達との交流につながる講座(親子卓球、バドミントン教室)なども継続して行っている。こどもまつりのボランティアサポートを小中学校に参加を募っている。去年は中学2年生3名が活動してくれた。この機会は継続していきたい。

・一般対象講座

一般の講座もアンケートでは良かったとの意見が多数を占めるが、わんぱく講座同様良くなかったことについては検討していく。

参加者の居住区はきれいに分散している。他区(都筑、神奈川等)からの参加も見受けられる。

〈施設的环境等〉

メンテナンス、清掃の見直しを指定管理者のノウハウを生かして対応していく。

良い環境を整えて子供たちの放課後の居場所として、青少年の居場所として貢献していきたい。

また、事業の理解のため 館のイベントは職員全員参加の体制で取り組んでいく。

〈鴨居中学校校長より鴨居中学校の様子〉

子供たちは元気。今年度より修学旅行を長崎に、1年生の校外学習をフジテレビに変更した。

また、生徒の代表を福島に派遣する計画があり、横浜サポーターズ寄付金を利用している。

〈質疑応答〉

Q,センター委員

カラオケはやっているのか。

A,地区センター

教室で使っているが、友達同士で利用するグループも増えている。ロコモ予防として使ってほしい。

Q,センター委員

子供の居場所としているが 学習支援はしているのか。

A,地区センター

支援はしていない。自習という形で勉強している。

Q,センター委員

東本郷は子供の居場所、利用しやすい場所がない。ケアプラなどに偏っている。

Q,センター委員

子供たちはとても賑やか。ルール、マナーを学ぶことは必要。判るような言い方をしなければ。

中山はうまくいっているように見受けられる。センターの造りによるのか。

Q,センター委員

施設的环境で体育室にエアコンがないが 指定管理者でつけるのか？ 区役所？

A,緑区役所地域振興課

計画的に考えている。金額的には横浜市。今年度はスポットクーラーを設置するようにした。

Q,センター委員

図書が古いという意見があるが、そうであれば他のセンターと交換すればどうか。

A,地区センター

館長会などで話をしてみる。

Q,センター委員

鴨居まち研は 20 年。新しいメンバーが大半を占めるようになった。歴史講座を開講するにあたって 2年目の人はとても勉強してくれて大きな刺激になった。

○30年度の事業計画

◆地区センターより運営目標について説明

・自主事業計画 地区センターより説明
わんぱく、一般ともに幅広いジャンルで企画していく。

・ニーズ対応費 地区センターより説明
今年度も例年通りの用途を考えている。
センターも31年を経過しているので、修繕等計画的に実施していきたい。

〈質疑応答〉

Q,センター委員

ニーズ対応費で体育室にクーラーはつけられないのか。

A,緑区役所地域振興課

修繕費は指定管理料に入っているので小破修繕は可能だが、建物全体に関わるような相当な費用のかかるものは難しい。

今後の予定について地区センターより説明

・利用者会議、センターまつり

利用者会議は9月2日(月)午後1:30～3:00

センターまつりは10月27日(日)午前10:00～午後3:00までを予定している。

会長より散会の挨拶